

夏の行事報告

中央公民館子どもまつり 2016

6月26日(日)『中央公民館子どもまつり 2016』が相模原市立中央公民館にて開催されました。本校高等部の生徒、保護者、ボランティアさん、教員が公民館でのパンや小物類の販売グループと学校でのパン製造グループとに分かれて参加しました。

当日は、天候にも恵まれ、青空の下でのイベント参加となりました。今年度もパンを楽しみにしてくれていた方など、たくさんのお客さんで賑わい、パンのほかにも販売を行ったオニ石鹸やくるみボタンなどの小物類など、すべて完売となる大盛況ぶりでした。イベントを通し、相模原中央支援学校の活動を地域へ紹介できるよい機会となりました。

来て下さった皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



あそびの広場

7月26日(火)に、本校体育館・自立活動室において『あそびの広場』を実施しました。『あそびの広場』は、本校幼児・児童・生徒の夏休み中の余暇支援と、ボランティアさんたちとの交流を深める機会を作るための行事です。小学部から高等部の児童・生徒が参加し、地域のボランティアさんにもお手伝いいただきました。



当日は、ボウリングやストラックアウトなどのゲームの他に、ゴキブリたたき、射的やミニパラシュート、トントン相撲、万華鏡などの手作りおもちゃも並び、訪れた児童・生徒たちは、思い思いの場所で遊びを楽しんでいました。後半は、地域で活躍されている「4人の音楽やさんディンドン」のハンドベル演奏を鑑賞しました。児童・生徒たちだけでなく、会場を訪れたきょうだいたちや保護

者の皆さんも一緒に、ベルの音色に聴き入っていました。一緒に歌ったり、楽器を鳴らしたりして参加することもできました。最後は全員で大きなパラバルーンを楽しみました。

児童・生徒も大人も、すてきな笑顔がたくさん見られた夏休みの一日でした。ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。

夏の公開研修会

8月2日（火）、3日（水）に、夏の公開研修会を開催しました。本校の保護者、地域の学校の教職員や放課後支援事業所等の職員の方を対象にした研修、地域の小・中学校の特別支援学級の児童・生徒・保護者を対象にした体験講座を行いました。

進路研修では、障害のあるお子さんの保護者でもあり、大田区知的障害者育成会の志村陽子氏をお招きし、「卒業後の生活」というテーマで、障害のある方が本人らしく、地域で暮らし続けるってどういうことかについて、エネルギッシュな生の声を聞かせていただきました。皆さん、真剣に話に聞き入っていました。



パン作りなどの体験講座では、地域の児童・生徒とその保護者が親子のきずなを深めながら、生き生きと取り組んでいました。

どの研修、体験講座とも多くの方に参加いただき、大変充実した学びの機会となりました。冬にも、外部講師の方をお招きし、公開研修会の予定をしています。また、皆様とともに学びあえたらと思います。

同窓会

8月7日（日）に本校にて同窓会が行われました。同窓生約50名・保護者40名以上が集い、また転勤した教員も含め、関わりのあった教員が多数参加し、懐かしい顔ぶれと再会を喜びました。今年は卒業生担任有志によるウクレレ隊の熱演があり、同窓生もレイをかけてウクレレの音色とリズムに心ゆだねて楽しんでいる様子でした。同窓生が仕事を頑張っている近況も聞け、また来年の再会を楽しみにお開きとなりました。

どの行事とも、地域の皆様、関係機関の皆様、本校を支えてくださる皆様、ご協力いただきましてありがとうございました。今後もよろしくお願ひします。